

◆ 事務局からのお知らせ

建築士定期講習の実施日が決定

会場コード	開催日	会場	定員
3B-03	8月27日(木) (受付中)	テクノホール (富山市友杉1682)	100
3B-04	11月12日(木) (受付中)	高岡文化ホール (高岡市中川園町13-1)	100
3B-05	1月14日(木) (受付中)	新川文化ホール (魚津市宮津110)	54
未定	3月 (実施日未定)	テクノホール (予定)	未定

時間:9:20~17:30

受講料:テキスト2冊を含めて12,960円

申込:建築士会事務局(平日9:00~17:00)まで

問合せ先:建築士会事務局 担当:佐藤

第58回建築士会全国大会「石川大会」

日時:平成27年10月30日(金)

会場:石川県立音楽堂(金沢市)

申込締切:7月24日(金)までに建築士会事務局まで、会誌5月号の参加申込書に記入し提出ください。

◆ 研修委員会からのお知らせ

平成27年度 建築文化講演会開催のご案内

今年度の建築文化講演会を次のとおり開催します。

なお、申込用紙等詳細は、来月8月号の会誌に封入します。

日時:平成27年9月19日(土)13:30~15:30

場所:黒部市国際文化センター コラーレ(黒部市三日市20)

講師:小玉祐一郎氏(建築家・神戸芸術工科大学教授)

内容:パッシブタウン黒部モデルについて

◆ 住宅研究会からのお知らせ

第五回勉強会「シロアリの正しい知識」のご案内
内と研究会への参加のお誘い

日時:平成27年7月14日(火)19:00~20:30

会場:富山県建築設計会館3階会議室(富山市安住町7番1号)

講師:前田 哲宏氏(株式会社ミガキ代表取締役 あんしん白アリ富山代表)

第五回テーマ:「なぜ一級建築士がシロアリと戦うのか?~富山のシロアリが最も恐れる男の話~」

内容:ベタ基礎だから予防工事はいらぬ?土台がヒノキだからシロアリは来ぬ?人に優しい薬剤?富山でもカンザイシロアリの対策は必要?

シロアリに関するよくある疑問について、シロアリ駆除を現役でおこなっているしろあり防除施工士の前田哲宏氏(一級建築士)が具体例を紹介しながら解説します。

さらに、建築技術者として身につけておきたいシロアリに関する正しい情報とトレンドについて詳しく説明します。

建築CPD:1単位(CPDカードをお持ち下さい。)

定員:10~15名程度(どなたでも参加できます。)

参加費:会員 無料 会員外 1,000円(資料代を含む)

申込先・期限:7月13日までメール又はファックスで下記まで
(E-mail:yoshi@ku-so.com FAX:0766-30-4370)

問合せ先:住宅研究会 担当:林

(空創建築計画事務所 TEL:0766-21-8542)

◆ 歴史的建造物委員会からのお知らせ

「平成27年度富山県ヘリテージマネージャー
育成講習会」開催のご案内予告

日時:平成27年9月26日、10月10日・24日、11月7日・21日、12月5日・19日

平成28年1月16日・30日、2月6日・20日、3月5日

12日間の座学と実習

すべての研修を修了された建築士をヘリテージマネージャーとして認定します。

会場:富山大学高岡キャンパスを予定

(研修内容により会場が変わる場合があります)

内容:8月号に詳細な受講案内・受講申込書を同封いたします。

建築CPD:各研修ごとに申請予定

定員:30名(どなたでも参加できます。ただし、ヘリテージマネージャー認定は建築士のみとなります。)

参加費:会員 30,000円 会員外 35,000円

申込先・申込期限:8月より申込受付をいたします。詳しくは8月号に同封する受講案内をご覧ください。

問合せ先:歴史的建造物委員会 担当:丸谷 文恵

(E-mail:bun@kobo-mandm.com 携帯:090-9396-4198)

◆ 高岡ブロックからのお知らせ

『木造化推進と新たな構造部材』セミナーのご案内

～非住宅の木造建築の設計に役立つ最新の材料や技術の進歩、木材の利用法(バイオマス熱供給事業)などを3回の講座で紹介いたします。各回のみ参加も可能となっております。～

第1回 H27.07.18(土)14:00～16:00

第2回 H27.08.29(土)14:00～15:15

第3回 H27.08.29(土)15:30～16:45

日時:第1回「木を使ったCo2削減と木の利用法」

平成27年7月18日(土)14:00～16:00

講師:株式会社アルファフォーラム 代表取締役・木材利用システム研究会 常任理事 小林 靖尚 氏

場所:南陽デザインスタジオ高岡

(高岡市能町750 0766-28-1111)

建築CPD:申請予定

定員:30名(どなたでも参加できます。)

参加費:会員・学生 無料 一般 1,000円/回

申込先・申込期限:高岡支部事務局(大角亮建築研究所内)

TEL:0766-22-9081 FAX:0766-25-7020

e-mail:takaoka-shibu@toyama-kenchikushikai.or.jp

※氏名・支部名・連絡先、会員外の方は所属等明記の上、お申込みください。第1回参加申し込み締切7月14日(火)

◆ 新川支部からのお知らせ

「黒部川第四発電所」見学会開催のご案内

日時:平成27年9月8日(火)7:00～18:00

コース:黒部地域建築会館→黒部川電気記念館→黒部峡谷鉄道宇奈月駅→樺平駅→堅坑エレベーター(高熱隧道)→黒四発電所見学(昼食・弁当あり)→黒部ダム見学→トロリーバス→扇沢駅→信濃大町駅→黒部地域建築会館

定員:先着順19名(どなたでも参加できます。)

参加費:会員 5,000円 会員外 7,000円

申込先・申込期限:平成27年7月24日まで下記まで

新川支部事務局(TEL:0765-52-4510)

問合せ先:新川支部事務局(TEL:0765-52-4510)

詳細:申込者には、後日、詳細な案内書を送付します。

◆ 中新川支部からのお知らせ

「住宅助成金制度」講習会開催のご案内

日時:平成27年8月21日(金)18:30～20:00

会場:上市町文化研修センター2階研修室(上市町法音寺15-5)

講師:上市町、立山町行政担当者(予定)

内容:最新の住宅に関する助成金について

共催:立山町・上市町地域建築組合

建築CPD:2単位の予定(CPDカードをお持ち下さい。)

定員:先着順80名(どなたでも参加できます。)

参加費:会員 無料 会員外 500円(資料代を含む)

申込先・申込期限:8月17日までメール又はファックスで下記まで(E-mail:mizuno@miz-arch.net FAX:076-473-0345)

問合せ先:中新川支部 担当:水野桂子(TEL:076-473-0345)

◆ 富山県土木部建築住宅課からのお知らせ

平成27年度 被災建築物の「応急危険度判定講習会」の開催について

大地震の後の余震等による人命にかかわる二次災害を防止するため、被災した建築物を調査し、倒壊や外壁・窓ガラス等の落下等による危険性を判断する「応急危険度判定」に関する講習会を次のとおり開催します。

まだ応急危険度判定士になっていない建築士の方は、受講していただくようお願いいたします。また、平成22年度に認定を受けられた方は、今年度が更新の年ですので、なるべく受講いただきますようお願いいたします。

なお、申込用紙等の詳細は、8月号の会誌に封入します。

日時:平成27年9月16日(水)13:30～17:00

場所:富山県民会館304号室(富山市新総曲輪4-18)

◆ 財団法人職業技能振興会からのお知らせ

「古民家鑑定士」認定講習・試験開催のご案内

*訂正とお詫び 前回の7月26日の開催案内は下記に変更致します。

日時:(8月度)平成27年8月4日(火)13:00～18:10

会場:富山市体育文化センター研修室(富山市友杉1097)

講師:職業技能振興会委託インストラクター

内容:古民家鑑定士教本(別途購入が必要です6,000円:6月発行の改定版)に基づいて古民家に関する全般の講習です。資格取得後は築50年以上の古民家鑑定を行い、鑑定結果に基づいて所有者にアドバイスしたり、相談を受けたりします。

建築CPD:3単位(受付時に名簿に氏名とCPD番号を記入。)

定員:20名(どなたでも参加できます。)

参加費:23,000円(受講・受験・認定書発行費用含む)

申込先・申込期限:開催日の10日前まで

HP(<http://www.kominkapro.org>)から詳細確認の上申込

問合せ先:(一社)富山県古民家再生協会 担当:片岡

(TEL:0766-69-7550)

*「古民家鑑定士」は民間資格です

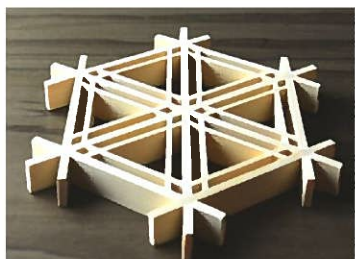


活動報告会 平成 27 年度(公社)富山県建築士会活動報告

平成 27 年 6 月 6 日(土)の午後、富山電気ビルにて平成 27 年度活動報告会が行われました。この活動報告会は本会の委員会が行った活動の中で特に広くお伝えしたいことを発表するものです。



初めに、女性委員会酒井朋子委員長より企画事業と対外活動の報告がありました。中でも射水市八幡町(内川)にあった畳屋を改装したカフェ「六角堂」にて行われた仕事報告会での、仕事・家事・育児についての女性ならではのフリートークが印象的でした。また、「町並み・施設見学(氷見)」地産地消のワイナリーや小学校跡が地域活動の拠点として活用している施設の紹介もありました。



次に、青年委員会小澤高夫委員長より発表がありました。「とやま青年建築志の集い」での、伝統工芸である組子を現代の生活にマッチさせ、ウェブで世界に発信している(株)タニハタ 代表取締役 谷端信夫氏の講演

会の報告があり、その他「家族ふれあい BBQ 大会」、親子を対象とした「金属板レリーフづくり体験」や「一級建築士試験設計課題 視察研修事業」など興味深い報告が多くありました。



歴史的建造物委員会の丸谷文恵委員長からは、「富山県ヘリテージマネージャー育成講習会」の様子が報告されました。中でも旧戸出物産紡績工場を実測調査された実習の話はとても面白く拝聴しました。さらに高岡市伏木の勝興寺さんでの伝統建築物の技法や指定文化財の修理、文化財修理現場見学についての研修報告もありました。



今年も各委員会がたくさん企画を計画中です。毎月発行されている、企画情報とやま「ホットライン」をチェックして、興味のある活動にどしどしご参加ください。

活動報告会に参加して

青年委員会は家族思いの事業もあり、女性委員会は生活に豊かさを感じる活動があり、また歴史的建造物委員会ではヘリテージマネージャー育成講習も開始され、建築士会の活動の幅広さを再認識しました。

参加人数
約 70 名



通常総会

活動報告会の後、通常総会が無事執り行われました。



記念品贈呈

平成 26 年度に受章・受賞・表彰された 4 名の方に記念品が贈呈されました。



交流会

総会後に約 100 名で盛大に行われ、会員間の親交を深めました。

これだけの活動、参加しないのはもったいない！

委員会活動は世代を超えた方々が参加しておられます。これらの事業は委員会が自ら企画・運営しています。その事業に自分自身も参加者として学ぶ楽しさがあります。「こんなことを学びたい」という思いのある方は、企画者としても参加されてはいかがでしょうか。

| 富山支部、総務・広報委員会 | 中根 慶治郎 |

平成 26 年度富山県ヘリテージマネージャー育成講習会

歴史的建造物委員会では平成 26 年 10 月から平成 27 年 3 月まで、富山県ヘリテージマネージャー育成講習会を開催しました。

ヘリテージマネージャーという制度は阪神・淡路大震災を経験した兵庫県で始まり、平成 14 年に最初の講習会が開催されました。歴史文化遺産を保護するだけでなく、その活用を通じてまちづくりに貢献する人材の育成を目指したものです。



その後この制度は次第に全国に広がり、今や数県を残して殆どの県で主に各県の建築士会が中心となってヘリテージマネージャーの育成に取り組んでいます。平成 24 年には全国ヘリテージマネージャーネットワーク協議会が設立され、各県での活動の情報交換が盛んに行われるようになりました。また講習会に関し

て建築士会連合会によるガイドラインも示されました。

今回の講習会は高岡市内を会場に 12 日間開講されました。講義、演習など 60 時間分の研修すべてを修了した人が富山県ヘリテージマネージャーとして認定されました。

歴史文化遺産を取り巻く各種法規について、富山県内の歴史文化遺産について、保存修復にたいしての理念について、維持・保全について、修復の技法・工法について、歴史文化遺産を活かすマネジメントについて、歴史的建造物・町並と防災についてなどの講義。そして調査実習、報告書作成、地域の建物や町並の調査などの演習をいたしました。講師には県外からも第一人者の先生にお願いし、一つ一つの講義が大変聴きごたえのある内容であったと思います。

ヘリテージマネージャー制度が全国に広がり、先進県での活動が成果を上げるようになって、各方面でヘリテージマネージャーへ期待が高まっています。すでに行政とも連携している県もあります。地域に誇りを持ち、地域固有の風景を守り育てることの大切さに皆気づいているはずです。そのために歴史文化遺産の発掘・評価・保存・活用提案、そして地域の方々と一緒にまちなみの保全に係わる能力を持った建築専門家が求められています。

このたび富山県では 21 名のヘリテージマネージャーが誕生しました。まだまだ多くの人材が必要です。平成 27 年度も続けて講習会を開催いたします。皆様ぜひご参加願います。

「充実した半年間でした」修了者からのメール

午前、午後通しての講義や雪の降る寒い中での実習、そしてレポート提出や調査書作成などハードな半年間だったと思います。修了者の皆様はたいへん真面目に参加してくださいました。おつかれさまでした。

受講人数

36 名



防火についてのワークショップ

12/13 は高岡市吉久で防火についての研修と地域の方も交えてワークショップを行いました。



修了式での認定証授与

3/14 は修了式でした。中野会長よりひとりひとりに認定証の授与がおこなわれました。



認定証を受取った方々です

受講者 36 名中 21 名が修了し、第一期富山県ヘリテージマネージャーとなりました。

富山県ヘリテージマネージャーの活躍に期待してください

富山県でもヘリテージマネージャーが誕生しました。この制度は日本建築士会連合会も後押しをする全国的な動きです。富山県ヘリテージマネージャーは今後ネットワークを作って活動の場を広げていきます。どうぞご期待ください。

| 歴史的建造物委員会 | 丸谷 文恵 |